

# 高 勿 来 同 窓 会 報

第51号  
発行 者  
勿来 高等 学校 会  
同 窓  
いわき市勿来町  
窪田町通2の1  
県立勿来高等  
学 校 内

改姓・勤務先・住所  
変更は速やかに事務  
局までご連絡下さい。

TEL (0246)  
65 - 2221



## ごあいさつ

同窓会会長 金成武夫

卒業生の皆さん、晴れて卒業を迎えられましたことを、心からお祝い申し上げます。皆さんの胸中には、初めてこの学校の門をくぐった日から、今日に至るまでの様々な思い出が去来し、感慨もひと

しおのここと存じます。本校を巣立つ皆さんは大きな希望を胸に、新たな人生の第一歩を踏み出すことになり

らに磨きをかけ、自分で信じる道をしっかりと歩んでほしいと思います。世の中のさまざまな困難に耐えて、物事をやり抜く忍耐力を身につけて、ひるまず立ち向かい何事も知恵をだし、道は自分で

つくりその道を自己責任のものと力強く歩んでほしいと思います。そして世の中から必要とされる人間になってください。この伝統ある勿来高校が今年の一月十六日に、日比谷公会堂で行われた第五十五回交通安全全国運動中央大会

で、交通安全教育活動を積極的に推進し、交通事故防止に顕著な功績があった学校などに贈られる交通安全優良学校賞を受賞しました。先生・生徒達の長年のご努力にありが

とうと言いたいです。高校の受賞は勿来高校を含め、全国でわずか三校の快挙です。同窓会としても感激で胸がいっぱいです。そして、平成二十九年の創立七十周年にちながっていくものと確信しております。さらに今年は素晴らしい事があります。東北で唯一である県立いわき養護学校くぼた校が四月に開校する事になり、勿来高校に新たなページが加わる年になりました。これからも伝統を守りながら新しい伝統に向かっていく事と思ひます。

最後にになりましたが新会員(卒業生)の入会を心より歓迎するとともに、わが同窓会と母校の益々のご発展をお祈り申し上げます。

ご紹介したい古事記の歌があります。  
倭(やまと)は国のまほろば(まほろばは一番良いところ)たたなづく 青垣(あおがき)山隠れる(やまこもれる)倭(やまと)し 美し(うるわし)倭建命(やまとたけるのみこと) 古事記歌謡 三十一

事の時に参席するように申し伝えたところ、倭建命はその兄を殺してしまいました。この粗暴さを恐れた天皇は、まず西の方にいる熊曾建(くまそたける)の征伐を命じ、その任を果たすと、帰途、出雲建(いずもたける)の討伐を命じます。しかし、無事討

ここでご紹介した歌は亡くなる直前に、ふるさと大和を偲んで歌ったものです。父と子の軋轢の中で、帰還することがままならなく、母なる大地である大和を思い、切々と歌うこの歌の調べには、いつの時代であっても変わらない人の心の本質が垣間

子どもの避難状況を見ると、二万四千八七三人が未だ避難を続けている状況であり、その半数は県外にすることがわかっていきます。いわき市内からも、一、九六〇人の子どもたちが未だ避難生活の中にあり、一、二五四人が県外におるとのことです。

が広がる夏の草いきれ、海辺に遊んだ時の磯に広がる潮の香り、夕闇迫る頃のカナカナゼミの調べ、燃え上がる山肌の澄んだ鳴き声など、「ふるさと」の歌詞にあるようにウサギを追ったり小鮒を釣ったり、人それぞれの中にあるふるさとの思い出が、子どもたちのの中に残らないとすると、とても残念なことであると言わざるを得ません。

未だ終わらない大震災後をいつも心の中において、次なる世代構築のための教育を邁進していかなければなりません。勿来高校は、今春、いわき養護学校くぼた校を併設しました。創立六十八年の歴史に新たなページが加わりました。これからも、勿来高校の今後の様々な教育のあり方をしっかりと見つけ、子どもたちの学ぶ意思を尊重し、子どもたちの中になこそその大切さを育てていきたいと考えております。

生徒に対しては、昨年度、校長から全校生に説明するとともに、新入生オリエンテーションで保護者並びに生徒に対し、分校開設について説明しました。今年度は、障がいのある方々との共生方法について、講話や体験プログラムを実施しています。今後、来年度のいわき養護学校くぼた校の開校に向け、いわき養護学校と情報共有しながら受け入れの準備を進めてまいります。



校長 阿部武彦

## 勿来は国のまほろば

十二代天皇、景行天皇(けいこうてんのう)には皇子が八十人もいました。そのなかの一人がこの歌の作者で強く烈しい気性の持ち主、倭建命(やまとたけるのみこと)です。

ある時、父景行が、倭建命に彼の兄を朝夕の天皇のお食

見えてきます。本年三月十一日、東日本大震災から四年の月日が経とうとしています。その間、県内から全国津々浦々に避難した人々は、一時期には一五万人を超えました。平成二十六年十月一日現在、県教育委員会

ふるさとを離れ、長い年月の中に、成長の中で自分の血となり肉となるふるさとの様々な思い出が構築できないその苦しみはいかばかりか想像に難くありません。

蝶が舞うアブラナの畑の風景や、水を張った田に足を入れたときの土のぬめり、稲田

熱い思い、その人々の咲かす花々に囲み抱かれている勿来は、何と美しい国だろう!

当者から同窓会や体育文化後援会、PTAの方々には分校設置に関する説明会を実施しました。今年度は、本校の教職員がいわき養護学校に訪問したり、校長から同窓会総会で分校開設について説明させていただいたりしました。

ある時、父景行が、倭建命に彼の兄を朝夕の天皇のお食

見えてきます。本年三月十一日、東日本大震災から四年の月日が経とうとしています。その間、県内から全国津々浦々に避難した人々は、一時期には一五万人を超えました。平成二十六年十月一日現在、県教育委員会

ふるさとを離れ、長い年月の中に、成長の中で自分の血となり肉となるふるさとの様々な思い出が構築できないその苦しみはいかばかりか想像に難くありません。

蝶が舞うアブラナの畑の風景や、水を張った田に足を入れたときの土のぬめり、稲田

熱い思い、その人々の咲かす花々に囲み抱かれている勿来は、何と美しい国だろう!

当者から同窓会や体育文化後援会、PTAの方々には分校設置に関する説明会を実施しました。今年度は、本校の教職員がいわき養護学校に訪問したり、校長から同窓会総会で分校開設について説明させていただいたりしました。

今年度も、来年度のいわき養護学校くぼた校の開校に向け、いわき養護学校と情報共有しながら受け入れの準備を進めてまいります。

\*十二月二十一日、分校の校名が福島県教育委員会決定しましたので、これに基づいてこの記事を作成しました。





# 《勿来高校の 生徒会活動・文化祭》

生徒会では、生徒会行事の運営とボランティア活動を中心に行っています。生徒会行事を運営する上では、全校生の要望・意見をできる限り反映させられるよう、事前にアンケート調査や先生方との綿密な打ち合わせを行います。本年度のメインイベントとしては、三年に一度の文化祭である「第二十回勿来祭」が開催されました。生徒会役員を中心とした実行委員会を立ち上げ、手作りの文化祭を目標としました。残念ながら大々的な一般公開はできませんでしたが、同窓会役員の方々をお招きした形で一部公開とする校内文化祭を開催することができました。独創的なクラス発表や演劇部・音楽部・理研部・茶道部による日頃の成果の発表、いわき養護学校の特設ブース、ゴルフ松本さんの講演会、全校生と先生方が全員参加した大運動会など、充実した内容の二日間でした。十二月には校外での



いわきシーサイドウォーク



お台場散策



交通安全キャンペーン

文化祭行事として、劇団四季の「ライオンキング」の観劇やお台場散策を行い、良い思い出を作ることができました。ボランティア活動については、今年も毎週水曜日には勿来駅周辺の清掃活動を地道に継続しています。活動中に温かい言葉をかけていただくことが年々多くなっていることで、継続して活動することの大切さを実感しています。今後も、生徒会活動をますます充実させながら、地域に貢献できるよう、活動していきたいと思えます。



赤い羽根共同募金活動



勿来祭（ステージ発表）



勿来祭（大運動会）

## バレーボール部

私たちバレーボール部は、吉田先生と渡邊先生のご指導のもと、日々活動しています。今年度は、二年生五名と一年生一名の計六名で活動しています。活動内容は、主にパス、二段トス、スパイク、サーブ、



サーブカットなどのレシーブ練習が中心で、守備を強化しています。六人全員が揃う日は、チーム内の連携を高めています。全員が揃わない日は、一人ひとりの技術向上を目標に練習しています。また、今年度も四月と夏休みと冬休みに他校と合同で合宿を行いました。バレーの技術向上を目標に練習試合や合同練習などを行っています。長い時間を共に行動することで、チーム内でのコミュニケーションが図れ、より一層楽しく活動することができるようになりました。

今年度の公式戦では、念願の一勝を挙げる事ができました。来年度は今年度よりも上位に行くことが目標なので、まずは二勝を目標として楽しく、真剣に部活動に取り組んでいきます。

## 演劇部

私たち演劇部は二年生四人、一年生三人の計七人で活動しています。今年度は六月に発表会、十月にコンクールが行われ、それぞれアリオス中劇場の舞台に立つことができました。六月の発表会では「贗作マクベス」というシェイクスピアのマクベスをモチーフにした舞台に取り組みました。ギャグあり、戦闘シーンあり、シリアスな人間ドラマありと盛りだくさんな内容で大変でしたが、とても楽しく上演することができました。

十月のコンクールでは一転して現代風のホームドラマにチャレンジ。校内文化祭でも上演でき、多くの方々に観て



ただ多くの人たちに楽しんでいただける舞台を作って参ります。同窓生のみならずにも観劇していただければ幸いです。是非私たちの舞台を見に来てください。

十月十日（金）に本校第二体育館で全生徒及び教職員対象に進路講演会が行われました。



## 同窓生の講話

# 進路講演会について

今年度は、地元で活躍されている同窓生の方から「勿来高校卒業生として後輩に望むこと」という演題でお話を伺いたい、という企画を立て、講師として呉羽総合病院看護部教育師長の渡辺いずみ様と東田保育園保育士の蛭田有希様をお招きしました。

進路実現に向け努力すること、と今後の高校生活の過ごし方についてアドバイスをいただきました。生徒たちは同窓生の方々の講話を熱心に聞いてメモを取り、今後のように学校生活等を過ごしていけばよいのか考えていたようでした。今後も生徒の進路意識を高めるようなガイダンスや進路に関する情報を提供していきます。



# 進路状況

(平成27年2月9日現在)

卒業予定者	就職		進学			
	県内	県外	4年制大学	短期大学	専門学校	各種学校
男子 25人	13人	1人	2人	1人	2人	0人
女子 22人	12人	1人	0人	2人	4人	1人

### ◎内定企業名

(県内)

㈱おのぎさ、鶴見鋼管㈱、Hair Relaxation anvi、小名浜美食ホテル、いわき大王紙運輸㈱、隆起建設、小泉食品㈱、㈱南野架設、㈱内山眼鏡店、㈱一休さん大黒堂、かもめクリニック、㈱ユニックス、㈱アサヒ自工、関東工業株式会社、㈱マルト、㈱ドン・キホーテ、いわき歯床推茸組合、㈱養生会かしま荘、㈱ヨークベニマル、特定施設入居者生活介護有料老人ホームつくし村シダックスビューティーケアマネジメント㈱、㈱カネキチ食品

(県外)

・坂善商事㈱、㈱銀座

### ◎合格学校名

いわき明星大学、東日本国際大学、いわき短期大学、鶴見大学短期大学部、いわき看護専門学校、いばらき中央福祉専門学校、つくば栄養調理製菓専門学校、日本外国語専門学校  
iwaki ヘアメイクアカデミー、総合芸能学院テアトルアカデミー

## 卒業生の進路状況について

進路指導主宰

坂口

肇

日頃より同窓生の皆様には、ご支援いただきまして誠にありがとうございます。

震災以降、県内卒業生の多くが県外の企業に就職しました。このことが県内の人手不足につながり、今年度も昨年度に引き続き県内、県外とも多くの求人をお待ちいただきました。就職の内定状況は昨年度と同じ時期を下回る結果です。内定率が八十%を超えております。さらに、一度の失敗で諦めることなく、再挑戦した生徒もおり、良い結果につながったのではないかと思います。内定後は、社会人としての心構えや常識ある行動について指導を行っております。また、未内定生徒へは、職業安定所に登録し、一般求人への応募や、就職支援員の方と協力しながら求人開拓に努め、進路の実現に向けて支

援を継続しております。

一、二年生では、平成二十二年度から地元事業所のお世話になり実施している「インターンシップ」へ三十八名が参加いたしました。受け入れ事業所から取り組み状況についてお褒めの言葉を頂いている場合がほとんどですが、厳しいご指摘も頂いております。

進学希望者については、ほとんどの生徒が進路希望を達成しております。進路決定後も基礎学力の向上に努め、進学先での学習を十分理解し、専門的な知識を身に付けることができるよう取り組んでいるところではあります。

最後に、同窓生の皆様方には、今後も卒業生がさまざまな場面でお世話になると思っています。ご協力をお願い申し上げます。



## 私の受験勉強

合格までの道のり  
三年二組 油座 真亜希

私はいわき短期大学に合格しました。私は将来、保育士になることを目指してまいりました。地元で保育士として働くことが私の夢です。地元の大学であり、保育の勉強がしっかりとできる大学と聞いていたので、いわき短期大学を選びました。二年生の終わり頃からすべてのオープンキャンパスに参加し、受験に向けて夏休みは毎日学校へ行き、願書の作成や絵本の読み聞かせ、手遊び歌などの練習をしました。また、面接の練習などをいろいろ先生方に見ていただきました。受験をするにあたって一番大変だったことは、試験の前に出す小論文課題でした。「保育士に必要な資質」について書きましたが、担任の先生に見ていただきながら、保育士

になるために必要な資質について調べたり考えたりしました。大変でしたが、とても充実した時間でした。当日はとても緊張しましたが、これまでに練習してきた自分を信じて、緊張を自分なりの力に変えることができました。受験をするにあたって、多くの先生に小論文の作成や試験の実技の練習、面接指導を何度も何度もしてもらった。私がいわき短期大学に合格することができたのも、自分一人の力だけではなく、多くの先生方にご指導していただいたからだと感じています。入学後は、自分の目標を達成できるように精一杯頑張っていきたいと思っております。



## 夢の実現のために

三年二組 吉田和広

私は子供の頃から自衛隊に入ることが夢でした。中学校の時から自衛隊のイベントに参加してきました。高校に入ってから進路は自衛隊と決め、一年生の時から学校に来てくださった自衛官の方の話を伺ったり、様々なイベントに積極的に参加したりしてきました。

私が試験勉強を始めたのは、試験の一年ほど前からです。参考書や過去問を使って勉強しました。また、冬休み

## 部活動報告

- 〔運動部〕
  - 高校体育大会地区大会 出場
  - 高校体育大会県大会 出場
  - 県総合体育大会地区大会 出場
  - 県総合体育大会個人大会 出場
  - いわき明星大学弓道大会 出場
  - 県高校新人体育大会地区大会 出場
  - 学年別弓道大会 出場
  - 一学年男子団体三位 出場
  - 県高校新人体育大会 出場
  - 県高校新人体育大会長杯弓道大会 男子団体三位入賞
  - サッカークラブ部
    - 高校体育大会いわき地区大会 出場
    - 全国高校選手権福島県一次大会 出場
    - 高校新人体育大会いわき地区大会 出場
    - 遠野高校との連合で出場
    - パレーボール部
      - 高校体育大会地区大会 出場
      - 県総合体育大会地区大会 出場
      - いわき地区秋期選手権大会 出場
- 〔文化部〕
  - 高校新人大会地区大会 出場
  - バスケットボール部
    - 高校体育大会地区大会 出場
    - 県総合体育大会地区大会 出場
    - 日本情報処理検定協会主催第28回全国パソコン技能競技大会 佳良賞
    - 情報処理技能競技 齋藤 怜
  - 福島県高等学校文化連盟自然科学専門部
    - いわき支部生徒理科研究発表会 優秀賞 発表題「蛭田川の水質調査」
  - 〔音楽部〕
    - NHK全国学校音楽コンクール福島県大会 奨励賞
    - 福島県音楽アンサンブルコンテスト 奨励賞
    - 〔演劇部〕
      - いわき地区高校演劇発表会上演作品「贋作マクベス」
      - いわき地区高校演劇コンクール 上演作品「160.5」
    - 〔茶道部〕
      - いわき学校茶道連盟総会第36回合同発表会(振掛席)第37回合同発表会(立礼席)
      - 〔関の子ボランティア〕
        - 春の交通安全啓発活動(マルト窪田店) 4/11、7/17、9/24、12/11
        - 防犯啓発活動(マルト窪田店) 4/23
        - 勿来の関公園清掃 5/16
        - 勿来海岸清掃 6/27、9/19、11/21
        - 関田西公園清掃 9/26、11/14
        - 赤い羽根共同募金活動(マルト中岡店) 10/4
        - 地域清掃活動(学校周辺) 10/25
        - 勿来二小・錦東小との清掃活動(勿来駅) 11/5
        - いわきシーサイドウォーク運営補助 11/9
        - 校内赤い羽根共同募金活動 11/19、21
        - JAまつり・赤い羽根共同募金活動 11/22
        - 「関の子広場」餅つき大会 12/23

## 同窓会報協力金 協賛御礼

平成18年度より同窓会の皆様にお願いを致しましたが、同窓会報協力金に御賛同をいただきました。心より御礼申し上げます。協賛いただきました方を掲載させていただきます。

- 旧職員 御協力者御芳名
- 昭和8年3月卒 高橋 君江
- 昭和9年3月卒 三國 正義
- 昭和10年3月卒 北郷 宣弘
- 昭和11年3月卒 芳賀 洋子
- 昭和12年3月卒 高木 克久
- 昭和13年3月卒 小林 八重子
- 昭和14年3月卒 薄井 克久
- 昭和15年3月卒 安藤 正義
- 昭和16年3月卒 赤津 隆
- 昭和17年3月卒 生方 八重子
- 昭和18年3月卒 吉田 光徳
- 昭和19年3月卒 佐田 裕子
- 昭和20年3月卒 佐藤 恵子
- 昭和21年3月卒 永山 清
- 昭和22年3月卒 金成 武夫
- 昭和23年3月卒 佐藤 角子
- 昭和24年3月卒 角子
- 昭和25年3月卒 角子
- 昭和26年3月卒 角子
- 昭和27年3月卒 角子
- 昭和28年3月卒 角子
- 昭和29年3月卒 角子
- 昭和30年3月卒 角子
- 昭和31年3月卒 角子
- 昭和32年3月卒 角子
- 昭和33年3月卒 角子
- 昭和34年3月卒 角子
- 昭和35年3月卒 角子
- 昭和36年3月卒 角子
- 昭和37年3月卒 角子
- 昭和38年3月卒 角子
- 昭和39年3月卒 角子
- 昭和40年3月卒 角子
- 昭和41年3月卒 角子
- 昭和42年3月卒 角子
- 昭和43年3月卒 角子
- 昭和44年3月卒 角子
- 昭和45年3月卒 角子
- 昭和46年3月卒 角子
- 昭和47年3月卒 角子
- 昭和48年3月卒 角子
- 昭和49年3月卒 角子
- 昭和50年3月卒 角子
- 昭和51年3月卒 角子
- 昭和52年3月卒 角子
- 昭和53年3月卒 角子
- 昭和54年3月卒 角子
- 昭和55年3月卒 角子
- 昭和56年3月卒 角子
- 昭和57年3月卒 角子
- 昭和58年3月卒 角子
- 昭和59年3月卒 角子
- 昭和60年3月卒 角子
- 昭和61年3月卒 角子
- 昭和62年3月卒 角子
- 昭和63年3月卒 角子
- 昭和64年3月卒 角子
- 昭和65年3月卒 角子
- 昭和66年3月卒 角子
- 昭和67年3月卒 角子
- 昭和68年3月卒 角子
- 昭和69年3月卒 角子
- 昭和70年3月卒 角子
- 昭和71年3月卒 角子
- 昭和72年3月卒 角子
- 昭和73年3月卒 角子
- 昭和74年3月卒 角子
- 昭和75年3月卒 角子
- 昭和76年3月卒 角子
- 昭和77年3月卒 角子
- 昭和78年3月卒 角子
- 昭和79年3月卒 角子
- 昭和80年3月卒 角子
- 昭和81年3月卒 角子
- 昭和82年3月卒 角子
- 昭和83年3月卒 角子
- 昭和84年3月卒 角子
- 昭和85年3月卒 角子
- 昭和86年3月卒 角子
- 昭和87年3月卒 角子
- 昭和88年3月卒 角子
- 昭和89年3月卒 角子
- 昭和90年3月卒 角子
- 昭和91年3月卒 角子
- 昭和92年3月卒 角子
- 昭和93年3月卒 角子
- 昭和94年3月卒 角子
- 昭和95年3月卒 角子
- 昭和96年3月卒 角子
- 昭和97年3月卒 角子
- 昭和98年3月卒 角子
- 昭和99年3月卒 角子
- 平成26年度 同窓会長賞受賞者 市川 春菜
- 個人名簿 3の2 齋藤 怜